

# Bridolly

text and  
paintings by  
Kenji Shimizu

vol. 4 月刊ブリドリー



旭日雲上八咫鳥図 6F



第四回

志水堅二 しみずけんじ

1971年名古屋市生まれ。オリジナルキャラクター『ブリドリー』をモチーフに絵画、立体などを制作。東西のアートフェア、画廊、百貨店などで個展多数。

オフィシャルサイト

<http://www.kenji-shimizu.com>

『変わらないでいるためには変わらなければならない』

ヴィスコンティの映画『山猫』の有名なセリフだ。

自分に当てはめ、根っこにある表現したいものの為なら表層の画面など  
どんどん変えてしまえ。と解釈して座右の銘にしている。

変化をおそれる気持ちがわからないではないが、個人的には変わらない方が恐怖だ。

攻めたら自然と絵は変わる。表現方法も変わるかもしれない。保守的では駄目なのだ。

『変化こそ唯一の永遠』と岡倉天心は言った。

伝統に固執するのではなく、歴史から学び取り、進化させることが大事なのだ。

固着や保守ではいつか滅びてしまう。

これも誰かがいった言葉だが

『生き残る者は強い者でも偉い者でもなく、変化に適応できる者なのである』

伝統の継承や周りに流されず自分のスタイルを貫き通すことが大事な場合もあるが  
時代錯誤ではいけない。

人類が生まれて現在までの歴史を知った上で新たに挑戦し続け今の時代にしか創れない、そんなものを残す。

それが我々美術家の役目だとおもっている。

Shimizu 